

[成果情報名] 和歌山県沿岸におけるカサゴの出現と分布について

[要約]

栽培漁業対象種として注目されているカサゴについて、魚卵・稚仔量調査で採集した仔稚魚の出現と分布を明らかにした。仔稚魚の出現は 12-5 月の長期間にわたり、出現の盛期は紀伊水道で 2-4 月、紀伊水道外域で 2 月となった。分布は紀伊水道北部～中央部が中心であったが、内海系水～外海系水に広く分布することから多様な環境に適応していることがわかった。また本調査における仔稚魚の組成とその割合をみると、本種は比較的資源量が大きいと推察された。

[キーワード] カサゴ、魚卵・稚仔量調査、出現、分布、栽培漁業

[担当機関名] 水産試験場 沿岸沖合資源部 [連絡先] 0735-62-0940

[部会名] 水産

[分類] 研究

[背景・ねらい]

本種は沿岸域における重要な磯根魚種で、本県では 2003 年度から栽培漁業の対象種として研究が始まった。しかし天然海域における生態、特に初期の生態についてはあまり知られていない。そこで 2001 年以降の本県沿岸域における仔稚魚の出現・分布を明らかにし、効果的な栽培漁業を進めるにあたっての基礎的な知見を得ることを目的とした。

[成果の内容・特徴]

- ・ 本県沿岸域におけるカサゴ仔稚魚の出現は 12-5 月と長期にわたり、盛期は紀伊水道で 2-4 月、紀伊水道外域で 2 月となった (図 1)。分布は紀伊水道北部～中央部が中心となったが、美浜沖・田辺湾～瀬戸崎沖の紀伊水道外域にも比較的多くみられ、広範囲にわたった (図 2)。
- ・ 水温と塩分で示される出現環境をみると、内海系水 (低温・低塩分) ～外海系水 (高温・高塩分) の水塊に広く分布し (図 3)、本種仔稚魚が多様な環境に適応していることがわかった。
- ・ 1-3 月における仔稚魚組成とその割合をみると、本種は紀伊水道で 2 位、全海域で 3 位 (不明種群を除く)、また年間を通して上位種群に入り (表 1)、比較的資源量の大きな魚種であると推察された。

[成果の活用面・留意点]

本県沿岸域における出現・分布等の仔稚魚期の生態を明らかにすることは、栽培漁業を進めるにあたっての基礎的な知見を提供するものと思われる。さらに、本調査では採集できない着底期前後の生態を把握することで、より効果的な栽培漁業の推進につながるものと考えられる。

[具体的データ]

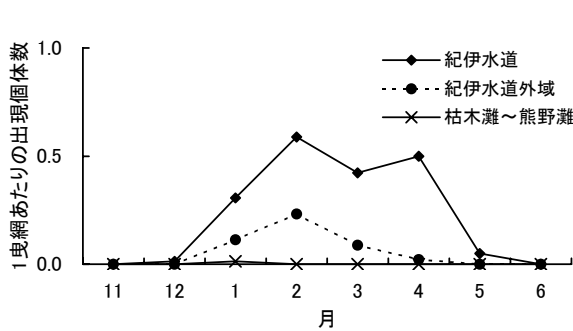


図1 1 曳網あたりの出現個体数.

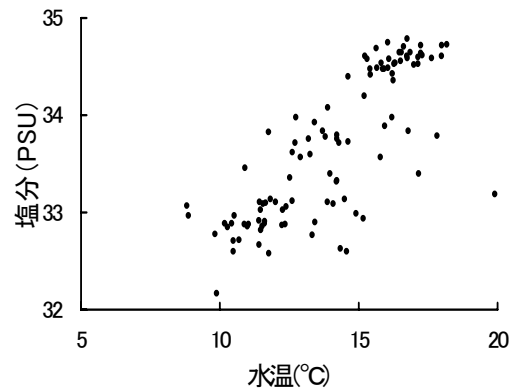


図3 出現定点における 10m層の水温と塩分の関係.

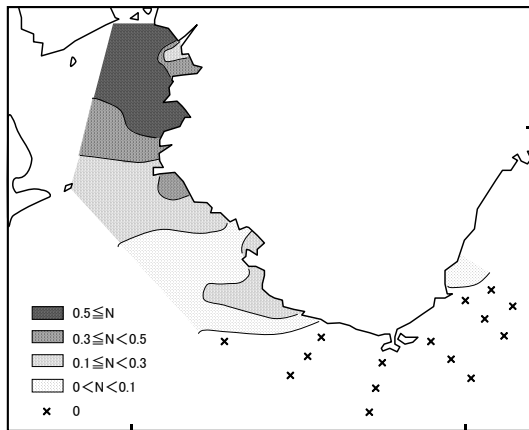


図2 1-4月における 1 曳網あたりの出現個体数の水平分布図.

表1 上位出現仔稚魚の組成とその割合.

種群名	1-3月		年間(1-12月)				
	紀伊水道	全海域	紀伊水道	全海域	紀伊水道	全海域	
種群名	割合(%)	種群名	割合(%)	種群名	割合(%)	種群名	割合(%)
上位種	カタクチイワシ 27.64	カタクチイワシ 54.43	カタクチイワシ 46.39	カタクチイワシ 42.17	カタクチイワシ 46.39	カタクチイワシ 42.17	
	カサゴ 22.70	不明種群 11.48	不明種群 28.45	不明種群 21.44	不明種群 28.45	不明種群 21.44	
	イカナゴ 17.75	マイワシ 7.89	マルアジ 16.23	マルアジ 10.58	マルアジ 16.23	マルアジ 10.58	
	不明種群 8.54	カサゴ 6.58	ハゼ科spp. 9.95	ハゼ科spp. 5.24	ハゼ科spp. 9.95	ハゼ科spp. 5.24	
	マイワシ 4.72	イカナゴ 5.11	サイウオ科spp. 4.76	サイウオ科spp. 2.28	サイウオ科spp. 4.76	サイウオ科spp. 2.28	
	メバル 4.04	ウルメイワシ 2.43	カサゴ 1.98	ヨコエソ科spp. 2.16	カサゴ 1.98	ヨコエソ科spp. 2.16	
	ウルメイワシ 2.92	マアジ 1.62	マエソ属spp. 1.60	ハダカイワシ科spp. 1.75	マエソ属spp. 1.60	ハダカイワシ科spp. 1.75	
	ハゼ科spp. 2.92	ハダカイワシ科spp. 1.32	イカナゴ 1.58	マイワシ 1.33	イカナゴ 1.58	マイワシ 1.33	
	スズキ 2.02	サバ属spp. 1.32	コノシロ 1.47	ネズツボ属spp. 0.99	コノシロ 1.47	ネズツボ属spp. 0.99	
	マアジ 1.12	ヨコエソ科spp. 1.11	ネズツボ属spp. 1.45	カサゴ 0.97	ネズツボ属spp. 1.45	カサゴ 0.97	

[その他]

研究課題名：漁業資源・漁場調査と情報提供事業

予算区分：委託

研究期間：平成13年～平成16年

研究担当者：内海遼一

発表論文等：平成16年度和歌山県農林水産総合技術センター水産試験場事業報告